



澤本 長俊 議員

頻発する痛ましい事故、事件をうけて

幼稚園・保育園・子ども園の 散歩コースの安全点検はされたか。

答 警察官同行のもと、安全点検を実施しました。

問 5月8日に大津市で発生した保育園児散歩中の死亡事故を受けて、事故発生後、市内幼稚園・保育園・子ども園の散歩コースの安全点検はされたか。

答 子ども未来部長

各園では、散歩の経路の危険性について、警察官同行のもとでの、実地検証や保育士同士の話し合いなど、それぞれの方法により安全点検を実施し、経路の見直しや交通安全施設の設置要望を行いました。
また、散歩時の引率者数の見直しや子どもの存在を示す旗の持参など、新たな

安全対策についても確認しています。



問 事故発生後、同じ仕事をする保育士の中で、相当な精神的動揺があったと聞くが、このことで保育に対し萎縮や、恐れてしまうことがあつてはならないと考えるが、事故後何らかの対応はされたか。

答 子ども未来部長

事故後、緊急園長会議を開き、不安を感じている保育士等に対し、園長からの丁寧なフォローを依頼しました。

また、その後においても保育士等の不安解消について、確認・対応するよう周知しています。

問 高齢者ドライバーの操作ミスによる通学中的子どもたちに対する事故や、高速道路等でも逆走事故が多発している。原因が加齢による反射神経の衰えや判断力の低下、視力・聴力の衰えが主なものとされていることから、何らかの対応が必要と考えるが、何か対応はされているのか。

答 都市整備部長

高島警察署や交通安全協会等、21団体が構成している「セーフティータかしま交通安全推進協議会」において、高齢者交通安全教室

や高齢者運転手事故防止講習等を実施し、高齢者事故防止に努めています。

